

## 会議録

会議の名称	西東京市廃棄物減量等推進審議会（第8回：平成18年度）
開催日時	平成18年12月21日（木）午後10時00分から正午まで
開催場所	保谷庁舎 防災センター 6階 講座室2
出席者	<p>（出席委員）大江会長、坪井副会長、岡田委員、岡野委員、篠原委員、北村委員、奥田委員、佐々木委員、五十島委員、山崎委員、石井委員、宮川委員</p> <p>（欠席委員）栗原委員、堀越委員</p> <p>（事務局等）坂口市長、斉藤環境防災部長、桜井ごみ減量推進課長、河合ごみ減量係長、三村統括技能長、加藤主事</p>
議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西東京市の家庭ごみの資源化促進と適正な費用負担について（答申）</li> <li>・ 西東京市一般廃棄物処理基本計画について</li> </ul>
会議資料の名称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 答申</li> <li>・ 会議録（第7回）</li> <li>・ 西東京市一般廃棄物処理基本計画（骨子案）</li> </ul>
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	

会長

これから平成18年度第8回の西東京市廃棄物減量等推進審議会を開催します。はじめに会議録の確認ですが、修正点等ありますでしょうか。

各委員

返答なし

会長

なければ議題に入りたいと思います。

次第に沿って進めていきたいのですが、本日は諮問を受け審議していました件について答申をいたします。

西東京市廃棄物行政に関する施策について、平成18年1月26日付、17西環ご第427号により、市長より本審議会に諮問されていた事項について別紙のとおり答申いたします。

～大江会長から坂口市長へ答申が渡される～

～懇談～

～市長退席～

会長

議題の一般廃棄物処理基本計画に入りたいと思います。

事務局から説明をお願いします。

事務局

説明の前に次回以降の審議会開催についてですが、次回審議を行っていただいですぐに答申、ということでは時間がありませんので2月にもう一度、審議会を開くこととさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。

また次回、計画案をお出ししましてご議論いただくこととなります。

それでは本日配布いたしました骨子案についてご説明いたします。

一般廃棄物処理基本計画につきましては、柳泉園、清瀬市、東久留米市、西東京市の4団体で調整を図りながら策定に向けて作業を行っています。骨子につきましては相談した結果、前計画と同様のつくりで進めていこうということになりました。

骨子の中身ですが、第1章では計画がどういうものか、どういう位置づけになるのかということになります。第2章は西東京市の概要についてで、自然環境、社会環境、将来の計画がどういう状況であるかになります。第3章はごみ処理の現状についてになりまして、西東京市がどのようにごみ処理を行っているか、ごみの排出、搬入量がどのようになっているかのデータを入れながら作っていきたいと考えています。その中で、中間処理の状況、最終処分の状況について柳泉園組合、二ツ塚処分場の状況も盛り込んでいきたいと思ひます。第3章6節にごみ処理の課題とあるのですが、内容的にはここが見直しが必要なところで、実際に来年度からどういふことを行っていくのかを具体的に載せたいと考えています。本日以降、ごみ処理の課題を中心にご議

論いただき、ご意見をいただきたいと思います。骨子の3ページ、一番下の「家庭ごみの有料化」、「戸別収集」、「容器包装リサイクル法の対応」については、答申をいただいていますので、その内容を盛り込んでいきたいと思います。また4ページ2番の「ごみ排出の課題」の辺りから、真ん中の「中間処理、最終処分の課題」までの中でもご議論いただければと思います。特にその中の3番「資源化、減量化の課題」でご意見があればいただきたいと思います。

次に第4章ということで「ごみ排出量の予測」ですが、これは推計した人口に基づいて将来、どのようにごみが増えていくのか、どういう対応が必要なのかを載せていくこととなります。人口についてですが、骨子案の最後9ページに人口推計結果をつけています。人口の推計の仕方ですが、平成14年3月に西東京市としての人口推計を出していますが、推計以上に現実の人口が増えていますので、このあたりを補正する必要がありますと思われる。推計方法の点線枠内にも書かれていますが、平成17年度に行いました国勢調査の結果を実際に使いまして、人口推計との差を計算しますと2,529人が増えているということになります。この推計値に実際に増えた人数を上乗せし、それを基に排出量を計算していくこととなります。また、ごみ推計結果については別紙資料ということになっていますが、こちらについては次回、詳細なデータをお渡しします。

次に5ページの「ごみ処理基本計画」になりますが、これは「基本方針」等について書いていきたいと考えています。この中に、容器包装リサイクルの問題や事業系ごみの排出抑制について書いていこうと思います。

6ページの下、第6章「生活排水処理」になりますが、し尿処理、浄化槽について書いていきます。そして第7章の「生活排水排出量の予測」を載せていくということになります。

最後に8ページ、第9章になりますが「資料」をまとめて載せようと考えています。

#### 会長

説明いただき目次的なところを示されましたが、中にいろいろ入っておりましてたくさん内容ですが、第3章第6節「ごみ処理の課題」を中心に議論するということとなります。審議会は1月があって2月で形を作って答申したいと思います。今日は全般で気づいた点について出していただくことになると思います。

今回、5年の見直しを含めて、平成32年度までの15年間を視野に入れたごみ処理基本計画を立てていくこととなります。基本的には答申を出した数値がどのくらい盛り込まれてくるかということだと思います。そのあたりが出てこないと具体的に議論しづらいところがありますが、過去の傾向分析だけでなく、答申した中身が盛り込まれたとしたら、こうなるという数値が妥当か、それとももう少し努力ができるのかということの議論になる側面もあります。そのほか、盛り込まれていなかったアイデアが出ておりましたが、それを今度の基本計画に織り込んでいけるかということになります。

#### 事務局

4ページの「2.ごみ排出の課題」から「5.中間処理、最終処分の課題」の間で大まかにこの中に取り入れたいものがあれば中心に議論いただきたいと思います。

会長

今までの資料や議事録、答申をもう一度みていただき、重点的だと思えるところは抽出していただいて、お話に出たということ踏まえて発展できればいいと思います。

委員

平成14年度の基本計画がどのように実施されたかということの説明はいただけるのでしょうか。

会長

14年度策定した計画がどのように動いてきて、どの辺りが問題であったかを事務局で整理してもらいたいです。

委員

具体的な例ですが、ごみの処理基本計画を推進するのに組織的な活動をどうするかという視点はどうしても必要だと思います。人的な配置として、例えばごみ減量推進課の配置や行政と委託業者の関係なども考えて、ごみ減量推進員というものがあるのですが、これを活発化・組織化していくことが基本計画の中でひとつ大事なことでないかと思えます。市内でも推進員が欠けている箇所があります。こういう問題をなるべく精力的に早く解決しないとボランティアや集団回収への活動を引き上げていくことができないのではないかと思います。組織的観点で人の動かし方について基本計画に盛り込んでいくかということを考えてみて欲しいと思います。

事務局

今のお話は第5章第2節1「教育・啓発活動の強化」に入るかと思えます。

また推進員の方々には、来年度の事業についてご協力をいただくことを予定しています。

有料化、戸別収集を機に、今後どのように連携をとって、どこをどのように分担していくかを模索したいと考えています。

委員

今回、三つの施策を一年間で行うということですので、あまり多くは言えませんが、集団回収は約20,000世帯くらいの参加があり、ごみを資源として出すということに慣れて意識をもっている人たちですから、ここをてこ入れすればその規模の世帯が少しずつ減量を行うことによっても、かなりの減量ができると思います。各団体を職員が回って、ということは現状では難しいと思いますが結局ごみ減量をしなければならぬので効果を考えれば、すぐに対応してくれる住民団体から入っていった方が早いというのがあります。

また、ひとつとして集団回収、ごみ減量が進んでいないところに集中的に入っていくということも良いのではないかと思います。どちらにしても推進員の方と集団回収をしている人達を文書だけではなく、きちんと対応して減量をお願いしていくということが遠回りのようですが効果としては上がると思います。

副会長

資源ごみは集団回収だけではなく、行政回収に出しても良いので両方あると気ままに出すことができるのです。行政回収は毎週出せますが集団回収は月に一度ですので、二重になってしまっているのが徹底できないと思います。

委員

一本化ならば、浸透するけれども二つの選択があると徹底しにくいということですね。

委員

これからの事業について予定を組んでいると思うのですが、それを確認したいのですが。いつから、どのように「その他プラスチック」の回収を始めるのか、有料化をどのようにセットしていくのかをできているのであれば聞いておきたいのですが。

部長

本日答申をいただきましたので、次回、一月の審議会で大まかにですが事務局案としてご説明させていただきます。

会長

基本計画について15年先までの計画となりますが、実際にはこれから5年の見直しの部分を重点的に考えていくようになるのではないのでしょうか。審議の中で出たアイデアを15年の計画に盛り込んでいくようにするには2年間、5年間で考えるもの、長期で考えるもの、継続的に推進するものというようにメリハリがわかるような形で進めていくと提案したことがわかってくると思います。そのためには、前回の計画でうまくいっていた所や一番の問題点あるいは毎回繰り返しているというものを出して、そこをどうしていくのかという議論がしたいです。

事務局

次回、計画の案に近いもので文書として仕上げたいと思っていますので事前にお配りしたいと考えています。

会長

それでは次回に向けてのアイデアをいただきたいと思いますが、先ほど五十島委員から提案がありました廃棄物減量推進員の役割、活性化が出ています。先ほど集団回収のお話が出ていましたが、私からは市内でうまくいっている事例や参考になる事例を活性化のアイデアとして盛り込めればと思います。

委員

具体的過ぎるかもしれませんが、いこいの森公園で堆肥の施設ができていて、市で回収した剪定枝の堆肥化をすることなどができれば良いと感じたので計画にも載せられればと思うのですが。

課長

いこいの森公園では、将来的に公園の木が成長しまして、公園内の剪定枝や落ち葉

を一時的に保管することになりますが、大きさから言いますと市内の剪定枝をまかなえるだけのスペースはないです。

#### 委員

15年先の計画ですから展望的なものでも良いのではないかと思います。

例えば東大農場を何とかして剪定枝の処理をする場所を作りたいとかですね。またリサイクルプラザについても書かれるとは思いますが少し力点をおいて、こういうふうなものができて、こういうように使っていく、また活用しなさいというような指示まで与えるような基本計画でないと望ましくないのではと思います。そういうことについてはリサイクルショップやりさいくる市にも言えるのではないのでしょうか。現状のままのりさいくる市で良いのか、リサイクルショップも同じで、どう改善していくかを私たちが意見を述べなくても、行政側からこう変えていくんだという展望を示されたらどうかと思います。

また容器包装リサイクル法のその他プラスチックの分別収集は力を入れていかなければならない、という直近の大きな課題は強調しておく必要があると思います。これはみんなの間で定着するのに時間がかかると思います。

ですから書かれるとは思いますが、ごみの排出抑制計画の段階にもその他プラスチックの分別収集の必要性や戸別収集の意義・役割を強調されたいかがかと思ったわけです。

#### 委員

高齢の方が増えてきていますが、70代以上の人はものを大事にしている、いわゆるものを抱え込んでいると思います。亡くなったとたんにとっていたものを残った家族に捨てられて、といったごみがたくさん出てくることが考えられると思いますが、普段の生活で出すごみは少しという二極化が進むと思います。

#### 副会長

高齢者のもったいない精神が根付いているからですね。

#### 委員

いらぬものでも、いつか使えるかもしれないと言って何でも取っておくのは年代によって仕方がないことだと思います。

#### 委員

現在の社会はもったいないと考える人とすぐに捨ててしまう人が混在していますね。その中で集団回収をやっていくにはどうしたら良いか。身近な例として、環境やごみに対する関心は個人個人では持っていますが、リーダーシップをとる人がいないのです。特に外部から来た推進員でできるのかどうかという疑問はあります。やはり地元の近くに住んでいる人であればうるさいと思いつつも続けるのではないのでしょうか。

ごみの問題は大事ですけれども、ごみだけでやっていこうとすると進まないで、まちづくりという基本的な所に立って、例えば、他市から西東京市へ転入者があった時、ごみ収集や日々の暮らしに関して、「西東京市ではこうしましょう」というよう

なことを、市民課の協力を得てお知らせしていけたらと思います。

#### 会長

まちづくり的な所も含めたというイメージは大事だと思うのでうまくいった地域のことを聞いたりしたいですね。そこでお金があるのであれば、有料化の基金を多少でもそちらに使うとかそういうアイデアの使い道、ここで私たちは有料化の答申をしているのですから、その行く末を見守らなくてはいけないので、使い道については書いてありますが、もう少しきめ細かにアイデアを出したいと思います。

#### 委員

市民と仕事をして市に携わっている職員の方々との間には、時々思いや考えが合致しないことがあるような気がしてなりません。庁内には課長会議、部長会議というものはあると思いますが、ごみ減量課や公園緑地課、あるいは他部門からも立場の異なる職員が参加する「西東京市まちづくり会議」といったものを庁内でぜひ行っていただきたいものです。

#### 副会長

人を引き出す場を作る必要があるかもしれないですね。

#### 部長

まちづくりや循環型社会という視点で全ての施策について政策決定していくというものはありません。

#### 委員

西東京を良くしていこうとして、日々行政の方々和市が話し合いを持ったりしていますが宅配便など地域に密着している業者もいたりするので、西東京市のまちづくりにそういう方々も巻き込んでいけるのではないかと、新しい発想があります。推進員を作るのも良いのですが、実際には、もっとごみ減量を促進するためのまちづくりの視点はあるのではないかと考えます。

#### 委員

私も10年くらい集団回収の掘り起こしということで、いろいろな団体を歩いたのですが、PTAの方々に集団回収をしてもらうとか社会福祉協議会関係の福祉の会が各地区にできましたので、その方たちに活動も兼ねて集団回収を行っていただくことを進めてきたのと、マンションなどですね。これらは同じ地域にあるのにバラバラで地域の中で融合しないのです。これがひとつの大きな問題だと思っていました。武蔵野市はコミュニティセンターなどを中心として活性化していて、防犯活動やイベントを行うようになっていて重複して活動を担っている形ができています。西東京市でもできると考えていましたが、地域性を重視した活動がなかなか提案されていないというのもあると思います。どういうプランを持って地域を作っていくのか、みんながそこに行きたくなるようなものを提起していかないとごみだけでは飽きてしまうという面があると思います。

#### 委員

私たちは今、ごみのことについて議論していますが、実際に暮らしている人たちにはごみだけではなく「暮らし」をしているのですね。「暮らし」に引っかかってくるような提案をしていかなければ飽きてしまいます。

#### 委員

集団回収は簡単に参加できる形です。これであれば割とまとまりやすい。

奨励金があるから何らかの活動に使えるというのがありますが、私は地域の活動を活発化するのに使って欲しいと欲しているいろいろな話をしています。

西東京市の400近くの団体は最初、5人から10人くらいのグループをまずまとめて、そういう人たちが始めてさらに隣の人に声をかけて20人、30人と増やしたものが400団体あるのです。それを一個ずつ一人ずつ顔を見ながら説得して5年、10年かけて作ったんです。人をそこまで参加させるためのエネルギーというのはそう簡単にはいかないし、武蔵野市ではあれだけ徹底して、地域の住民が協力しているのにリバウンドしているんですね。西東京市でも本当に継続して減らしていくには一人一人の市民が変わっていかないとできないのではないかと考えています。

#### 委員

住宅の中で誰か一人リーダーがいるとまとまっていくのですが、その方も年を取っていくと若い人が継いでくれないと駄目になってしまいますね。

#### 委員

併せて、ほとんどの人が日中働きに出ている社会になっていますよね。その中でリーダーづくりの難しさは、どういうシステムにすればリーダーを引き受けられるかを考えて、地域に提案し、組織化するということですね。

#### 委員

今度の答申で、その他プラスチックの分別をして資源物の分別収集も続けていって、市民にそれが定着していったら、あと残るのは粗大ごみだけですので、粗大ごみが増えていくのではないかと私は予測しています。その粗大ごみの最近の様子を知りたいと思っているので調べていただけますか。多分これからは、私の住んでいる集合住宅で不法投棄されるものはほとんど粗大ごみで、シールを買って持ってもらうもので、お金を出すのがもったいないというくらいで収集をしてもらえないものが不法投棄されています。

そういったものが今後増えていくかどうかということの見解をひとつ役所の方で示して、もしも粗大ごみが増えるのであれば、それに対しての市民の処理の仕方を改めて示す必要があるのではないかと思います。

#### 副会長

集合住宅の建替えはあまりないですが、戸建住宅は20から30年で建替えが始まっていますね。そうすると一気にごみが出てきます。例えば新しい家になるとふさわしくない家具は全部捨てられます。



#### 委員

集団回収についてですが、私の周りではだいぶつぶれてしまっていて、私がお勧めした団体も資源物の週一回の収集に出した方が楽だから、というという会がいくつかありますので、その回収を月一回にしてもらおうという方向に持っていったらえぬかとも思います。有料化と同時に行ったらいかがかとも思います。

#### 会長

今までの話の中で、まちづくりというか集団回収のことが言われています。拠点となる組織化を今回の処理基本計画に盛り込むべき特徴の一つかとも思いますので、理念的なもので終わるかももう少し具体的なところまでいけるか別にしても、そういったところでごみ行政が発展していかなければならないというところでつなげたいと思います。西東京市は他市と違って末端のところでの組織に特徴があるようですから、ここを生かしながら現状を踏まえながら発展させる方式を考えていきたいです。

#### 委員

参考までですが、三鷹市の「早起き会」という市民の自主グループが、ごみ集積所を中心に朝、掃除をしているそうです。きっかけは自分たちの住んでいる地域をきれいにしようと協力お願いのポスターを作りスタートしたそうです。始め、汚れていた地域も毎朝掃いていくと段々きれいになり、ごみを散らかす日ともいなくなったので、いつものポスターに「ご協力ありがとう」としたそうです。それを見た市の職員が市長にその行動を伝え、グループに印刷代や紙代を負担してくれたそうです。こういう活動をしている情報が入ったならば、そこに係る経費を負担してあげるといったそういう動きを具体的にすると、市民の方々はまちをきれいにしていくということをしているのだなぁと思いました。決まりきった助成金を出すのではなくて、良いことをしたグループには応援していくといったことをすると市民は動く、ということだと思います。

#### 委員

ふれあいのまちづくりというものを社会福祉協議会で進めています。これに協力するということはいかがでしょうか。

#### 委員

この基本計画の中で有料化すべきであるということは載ると思いますが、それと同時に15年先のことまで考えることになると思いますが、有料化による基金はどのように使われるのが望ましいとか、またあるいは基金について基本計画で触れて良いのかという問題を市の方で考えておいていただきたいのです。触れなさいとも言っていないし、触れるべきとも言っていないが、一考を要するだろうということです。

#### 委員

ふれあいのまちづくりについては、学校区単位で行っていますから、協力をお願いしたらまた違うことができるのではないかと思います。

#### 部長

処理基本計画については15年のスパンで作っていただきたいというお話しだと思います。15年というのは変わりません。ただ5年に一度時点修正をしていこうということで、現状とそぐわなかった部分を見直して、ごみを減らしていこうといった理念については書かれていますので、そこをいじるということはありません。次回お示しますが会長の言われたとおり、この部分は合っていないからぜひ直していかなければならないといったことについて議論していただくために、もう一度整理させていただきたいと思います。

あと一点ですが、まちづくりの目線、ごみ行政の目線、いろいろな目線で行政の施策を検討するといった考え方がないのではないか、というご指摘ですがそのとおりでございます。合併して6年ということで、要綱を合体させて行革ということを視点に、安定したまちにしていこうということになりました。次の段階でまさしく今言われているような視点が必要であるということを感じております。この中に今言われたような話が盛り込めるか盛り込めないかは別にして、どんどん提言していただきたいのです。もし他市の事例も見て盛り込めるようであれば、そうしていきたいと思いません。盛り込めないということでしたら、市長をまた答申の席に呼びますので、その中身については積極的に直接、市長へ発言できる時間を設けさせていただきます。

会長

あともう一つ、基本計画の中にはお金の流れが見えていないので、現状と将来について先ほどから出ておりますので少しごみ処理にかかるお金、今度はその他プラの処理にかかる費用も出てきますし、必要性の意見も出ていますので柳泉園との絡みも含めて、答申が冷たいものではなくてもう少し我々の目線で読めるようなものになれば良いと思いますので、お金の方の流れも入れてください。

その他の方へいきたいと思いますが、次回開催はいかがでしょう。

事務局

今回は1月25日の木曜日になります。午後2時からこちらの部屋で開催したいと思います。それと2月にもう一度会議を開きたいと思いますが2月22日木曜日の午前10時からよろしいでしょうか。

～各委員から確認の返事あり～

事務局

また、もう少し議論が必要であれば最後まで答申を見ていただきまして、別の日に答申ということでもかまいません。

～部長より年末の挨拶～

会長

それでは閉会といたします。